

# オーストラリア最大規模 ポップカルチャーの祭典

大人気のフェス“Supanova”が今年もパースにやってきました！6月24日から26日までの3日間、開催されたこのイベント。本誌では、その白熱の3日間のおいしいところをギュッと凝縮してお届けします。



## Official Opening Ceremony

メインホールで行なわれた開会式。人気の作家やハリウッド映画のスター、人気声優のインタビューや歌手のライブ、新作映画やアニメのトレーラーの公開などが行なわれました。



## Voice-actor Talk Show

3日間通して多数のゲストが出演したトークショー。本誌では、初日の模様を取材しました (P9 参照)。



## AWF Wrestling

オーストラリアのプロレス団体『Australian Wrestling Federation』がお届けするプロレスのエキシビジョンマッチ。本格的なプロレスの試合に会場の熱気は最高潮！子どもから大人まで、たくさんの来場者がリングに視線を注いでいました。



## Kamehameha!

日本の人気漫画「ドラゴンボール」で、主人公の孫悟空が使うお馴染みの技『かめはめ波』。そんなかめはめ波の技の威力を競うこの催し。参加者渾身のかめはめ波に、会場は大盛り上がりでした。



## Anime Theatre

アニメ作品の第1話や映画などが上映されていた、こちらのシアター。「カードキャプターさくら」や「バケモノの子」といった名作や、「ワンパンマン」や「東京喰種」といった話題作まで、3日間を通して日本のアニメが多数上映されました。ラインナップは全て日本の作品で、上映時間毎に来場者が列をなして劇場に足を運ぶ姿は、日本のアニメの海外人気を証明するものでした。



# Voice-actor Talk Show

## 人気声優が気になる日本のアニメキャラ!?

本誌記者が、6月24日(金曜日)に行なわれた人気声優の「Voice-actor Talk Show」に潜入取材!日本のアニメ作品の英語版や、日本で人気の作品で声優を務めている4名が、最近の出演作品の話や次回作の紹介などのトークを繰り広げました。



### ゲスト

#### Sean Schemmel

##### 代表作

ドラゴン  
ボールZ  
孫悟空役



#### Christopher Sabat

##### 代表作

ドラゴン  
ボールZ  
ベジータ役



#### Jeremy Shade

##### 代表作

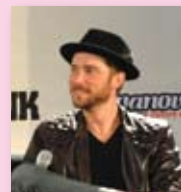
アドベン  
チャータイム  
フィン役



#### Troy Baker

##### 代表作

NARUTO  
ヤマト役、  
BATMAN  
ジョーカー役



来場者の質問に面白おかしく答える彼らに、本誌記者も会場の参加者と共にゲスト4名にパースエクスプレスらしく『日本』にちなんだ質問をしてみました。

本誌:「こんにちは!4人にお聞きしますが、その前にTroyさん、Seanさん、そしてChristopher。皆さんは日本のとっても有名な作品の声優さんとして活躍されていますね。そしてJeremyさん、“アドベンチャータイム”は日本でも人気のあるアニメなんですよ!」

Jeremyさん:「えっ?そうなの!それは知らなかったよ。嬉しいね、ありがとう」

本誌:「では、お聞きします。次に日本のアニメの声優をやるとしたら、どのキャラクターに挑戦したいですか?」



Seanさん:「日本のマンガかあ…。そうだね、僕は“ワンパンマン”がやりたいね。ワンパンチで敵をどんどん倒すヒーロー、凄くクールじゃない!?機会があったらやってみたいね」

Christopher:「みんな知ってるかな…。僕は“どーもくん”っていう日本のぬいぐるみのキャラクターをやってみたいと思うんだ」



Jeremyさん:「僕は、やっぱりピカチュウがやりたいかな!可愛いもんね。“ピーカ!ピカチュウッ!”って」

Troyさん:「数年前に日本に行った時に、新宿、あれ渋谷だけな?あっ、違う、お台場に行ったんだ。東京ジョイポリスの近くにね。ジョイポリスに、“ONE PIECE”のテーマエリアがあったんだ。それで、ジョイポリスに向かう朝早い時間の電車内で、ルフィ(“ONE PIECE”の主人公)の声を聞いたんだ。ポーっとしていたところで、“アアアアアアアア!”って言うルフィの雄叫びが聞こえて、ビックリしたよ。その衝撃が今でも忘れられなくて、僕はいつかルフィの声がやりたいんだ。ただ、アニメ本編じゃなくて、電車のあの車内アナウンスがいいな。毎回毎回、アニメ本編であの雄叫びを出していたら疲れちゃうだろ!」

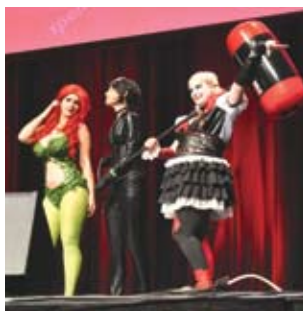
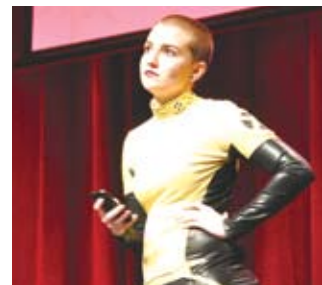


#### <本誌記者編集後記>

4名の回答に会場は大盛り上がり。特にTroyさんの“ONE PIECE”の話は、会場の参加者の笑いが止まらなかったほど。その後も参加者からの質問に楽しそうに返答する4名。時折、日本の話や日本のマンガの話もしていたのが印象的でした。彼らの口から出てくる日本の作品に対して、来場者の反応も大きく、日本のマンガやアニメ作品がいかに世界で広く知られているのかを改めて肌で感じ取ることができました。

## Supanova Cosplay Competition

Supanova メインイベントとも言えるコスプレ・コンペティション。コスプレイヤーたちの愛と情熱の詰まった衣装は見たえ充分でした。



## Supanova Bazaar

Supanova のメイン会場でもある見本市エリア。本誌では親しみやすく "スパノバザール" と呼んで紹介します。企業出展の新作ゲームの体験コーナーや、コミック、グッズの即売会はもちろんのこと、自作のアクセサリや洋服、大判の絵画などを販売している個人出店者も多く、どこのブースも大賑わいでした。

